

別記様式第2号（第5条関係）

事業計画書

(1) 事業計画の概要

項 目	内 容
1 団体名	「里山再生プロジェクト」
2 事業名	玉虫・天蚕の棲む里山づくり
3 事業の目的	高床山森林公園を含めた鳥坂山（約5ha）で、絶滅が危惧されている「玉虫・天蚕」の保護・増殖活動の展開と、里山の特長の1つである「カタクリ・ササユリ・カンアオイ」等の育成・保全活動を通じて、市街地に近接した里山の有する多面的機能を保全し、地域の活性化に寄与する。
4 事業期間	2024年4月9日～2027年2月28日
5 補助対象事業区分 ※該当するものに■印を付けてください	☐ 市民や地域が抱える課題を解決するための事業 ☒ 地域コミュニティの活性化を図るための事業 ☒ 地域の特色を活かし、その魅力を高めるための事業 ☐ 前3号の事業を実施するための計画策定 ☒ その他(間伐材等を活用や「森の遊び場」を通し、里山林の保全や希少動植物の棲息環境の保全を図る)
6 事業の概要 ※事業の全体の概要が分かるよう記述してください。	(1) 鳥坂山及び旧アスレチック広場一帯（大字姫川原共有地、民有林など約5.4ha）の里山林を活用し、玉虫・天蚕の飼料樹（エノキ・クヌギ・ケヤキ・桜など）の植栽、産卵場所設置に取り組み、絶滅が危惧されている「玉虫・天蚕」の保護・育成活動を展開 (2) 散策路及び周辺の「カタクリ・ササユリ・カンアオイ」の育成・保全活動に取り組み、市街地に近接した市民に親しまれる生物多様性に富んだ里山再生に取り組む。 ①絶滅が危惧される「玉虫・天蚕」の保護・育成 ・「玉虫・天蚕」の現状調査 ・「エノキ・クヌギ・ケヤキ・桜」など飼料樹の植栽 ②市街地に近接している里山の再生 ・「カタクリ・ササユリ・カンアオイ」等の育成と保全活動を展開し、ギフチョウの里として里山の保全・魅力向上を図る。 ③子供たちが日ごろ体験できないイベント開催 ・さくらプロジェクトの荒廃里山林整備と連携し「クワガタ・カブト虫の捕獲イベント」を開催

7 期待する効果	①暮らしと密接している里山が有している生物多様性並びに多面的機能の保全、並びに里山の景観向上が図れる。 ・絶滅が危惧されている「玉虫・天蚕」の保護、生育環境の整備が図れる。 ・カタクリ群生・ササユリ・カンアオイなどの植生保護・育成は、里山の再生と鳥坂山の魅力向上に繋がる。 ・「ギフチョウ」の棲息に不可欠なカンアオイ・カタクリの植生保護活動は、希少動植物の保護・育成に繋がる。 ② 市街地に近接している高床山森林公園への来訪者や自然（里山）に親しむ機会の増加が図れる。
----------	--

(2) 事業内容

事業年度	事業内容（できるだけ詳細に記入してください）
2024年度 (1年目)	5月26日 ①旧アスレチック広場など、植栽整備区域の刈り払い ②カタクリ・ササユリ・カンアオイ生育場所保護の表示 7月27日 ①里山の昆虫等に関心を持ってもらう「クワガタ・カブト虫捕獲イベント」の開催 7月27日 ①カタクリ・ササユリ・カンアオイ生育場所の表示並びに生育環境の整備（雑草等の刈り払い） 8月上旬 ①「玉虫・天蚕」の第1回棲息調査←天候（猛暑）で中止 10月26日 ①間伐材を活用した「産卵場所」の整備（2カ所） ②植栽場所等の刈り払い、抜根・整地作業 ③玉虫・天蚕の飼料樹（クヌギ（5本）・ケヤキ（5本））植栽 1月18日 ①事業反省会並びに次年度活動計画の策定
2025年度 (2年目)	5月下旬 ①旧アスレチック広場など、植栽整備区域の刈り払い ②カタクリ・ササユリ・カンアオイ生育場所の表示 7月中旬 ①カタクリ・ササユリ・カンアオイの生育環境整備（雑草等の刈り払い） ③ 里山の昆虫等に関心を持ってもらう「クワガタ・カブト虫捕獲イベント」の開催 7月下旬 ①「玉虫・天蚕」の棲息調査 8月上旬 ①「玉虫・天蚕」の棲息調査 10月下旬 ①間伐材を活用した「産卵場所」の整備 ②植栽場所等の刈り払い、抜根・整地作業 ③玉虫・天蚕の飼料樹（クヌギ・エノキ・ケヤキ）植栽、並びに雪囲い作業 1月中旬 ①事業反省会並びに次年度活動計画の策定
2026年度 (3年目)	5月下旬 ①旧アスレチック広場など、植栽整備区域の刈り払い ②カタクリ・ササユリ・カンアオイ生育場所の表示 7月中旬 ①「玉虫・天蚕」の棲息調査 7月下旬 ①カタクリ・ササユリ・カンアオイの生育環境整備（雑草等の刈り払い）、「クワガタ・カブト虫捕獲イベント」開催 8月上旬 ①「玉虫・天蚕」の棲息調査 10月下旬 ①間伐材を活用した「産卵場所」の整備 ②植栽場所等の刈り払い、抜根・整地作業 ③玉虫・天蚕の飼料樹（クヌギ・エノキなど）植栽、雪囲い作業

(3) 事業スケジュール(申請年度のスケジュール)

年月	事業内容	備考
7年 4月	① 第1回実行委員会(9日) ② 飼料樹の雪囲い取り外し(20日)	
7年 5月	①カタクリ・ササユリ・カンアオイ等生育地の散策路沿い、エノキなど新規植栽場所の刈り払い ②カタクリ・ササユリ・カンアオイ生育場所の表示作業	
7年 6月	① 第2回実行委員会	
7年 7月	①カタクリ・ササユリ・カンアオイ等生育地の散策路沿い、エノキなど植栽場所の刈り払い ② 里山の昆虫等に関心を持ってもらう「クワガタ・カブト虫捕獲イベント」の開催 ② 「玉虫・天蚕」の棲息調査	
7年 8月	① 「玉虫・天蚕」の棲息調査	
7年 9月	① 第3回実行委員会	
7年10月	① 間伐材を活用した「産卵場所づくりの丸太材」調達 ② クヌギ・エノキ等の植栽場所の刈り払い、重機による抜根・整地作業、産卵場所の整備 ③ 玉虫・天蚕の飼料樹(クヌギ・エノキなど)植栽	
7年11月	① 飼料樹木の雪囲い作業	
8年 1月	① 第4回実行委員会 ・事業反省会及び8年度活動計画の協議	
8年 3月	① 実績報告及び8年度活動計画作成	

※申請年度のみスケジュールを記入してください。

別記様式第3号（第5条関係）

収 支 予 算 書

団体名 里山再生プロジェクト事業名 玉虫・天蚕の棲む里山づくり

【収入】

(単位：円)

項 目		金 額	積 算
自主財源	会 費	44,700	賛助会費
	助 成 金	30,000	姫川原地区コミュニティ運営協議会
	間伐材処分	33,800	薪材の売り上げ
小 計		108,500	
参加費・収益等⑥		0	
市補助金交付申請額		434,000	(補助対象経費②：542,500円－参加費等⑥：0円)×80%
合 計		542,500	

【支出】

(単位：円)

項 目		金 額	積 算
補助対象経費	報 償 費	6,000	捕獲棲息調査の講師謝金 3,000×2回＝ 6,000
	旅 費	26,700	先進地へ視察研修 26,700
	消耗品費	40,000	A3, A4用紙代ほか 5,000 チップソー（山林用）2,500×14枚＝ 35,000
	燃 料 費	13,200	ガソリン 400×182円＝ 7,300 混合ガソリン 300×195円＝ 5,900
	役 務 費	4,400	会議案内など切手代 110円×10名×4回＝ 4,400
	通信運搬費	49,500	クヌギ、エノキ等運搬費（茨城～上越） 45,000×1.1＝ 49,500

	賃借料	167,000	資材軽トラ借上料運搬 $2,000 \times 28 \text{ 台} = 56,000$ 刈払機借上料 $1,000 \times 38 \text{ 台} = 38,000$ 発電機借上料 $1,000 \times 2 \text{ 回} = 2,000$ チェーンソー借上料 $1,000 \times 4 \text{ 台} = 4,000$ 動力散布機借上料 $1,000 \times 2 \text{ 台} \times 2 \text{ 回} = 4,000$ ドローン $3,000 \times 1 \text{ 台} \times 2 \text{ 回} = 6,000$ クローラー運搬車 $2,000 \times 1 \text{ 台} = 2,000$ エノキ等植栽場所の抜根、整地作業 (バックホー、借上料) $55,000$
	原材料費	233,700	クヌギ、エノキ苗木購入 $178,200$ (クヌギ) 3.5~4m $3 \text{ 本} \times 23,500 \times 1.1 = 77,550$ (クヌギ) 2.5~3m $3 \text{ 本} \times 6,500 \times 1.1 = 21,450$ (エノキ) 3.5~4m $3 \text{ 本} \times 24,000 \times 1.1 = 79,200$ 杉丸太 4m $2,200 \times 9 \text{ 本} = 19,800$ 杉丸太 3m $1,400 \times 9 \text{ 本} = 12,600$ 木杭 1.5m $900 \times 9 \text{ 本} = 8,100$ ナマシ番線等 $5,000$ 玉縄 $10,000$
	印刷費	2,000	コピーカード代 $2,000$
	小計	542,500	
	合計	542,500	